



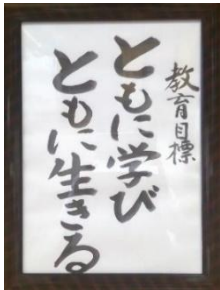
# 上原だより

渋谷区立上原小学校  
校長 佐伯 孝司

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/1310240>

ともに学び ともに生きる 上原小

校長 佐伯 孝司



本校の教育目標です。私は、この目標を大切に、誇りに思っています。児童が、この上原小学校で様々なつながりをもつこと、互いのよさを生かし合うこと、伸びゆく姿を認め支え合うこと、そのよさを児童自身が感じること……。その価値が、児童にも分かりやすい言葉の中に凝縮されているように感じます。

お子様のご進級、ご入学、おめでとうございます。この教育目標のもと、一年間、次のような学校の姿をめざしてまいります。

## 上原小教育目標

### ともに学び ともに生きる

- 児童が、すすんで関わり生かし合い、「ありがとう」が生まれる学校
- 児童が、自らの変容に気付き、「学びがい」を感じる学校
- 児童が、自他を尊重し、「やさしさ」を感じる学校
- 児童が、心と体の健康に関心をもち、「元気」を感じる学校

この姿に向けて、教育活動の2つの柱を立てます。

### 児童主体の学校づくり

#### 昨年度の活動例



上原ふれあいパーティー ←

「みんな仲の良い学校に」

↓ できることは？

「あいさつ」

あいさつがしやすいように

↓ できることは？

ふれあう・楽しむ時間を

代表委員会と集会委員会

の企画・協力で実現

### 探究的な学びの推進

#### 昨年度の活動例



探究Day ←

学校みんなで「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」のプロセスを経て自分で学習を進めてみよう。

↓

「〇年生に取材をしよう」

「友達に発表を見てもらおう」

「助言をもらって分析し直そう」

「自分もやってみたいな」

今年度も、皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

3月から、校庭の桜は美しい姿を見せています。心を動かされる美しい姿は、それだけではありません。つぼみがまだ桜色とは言えないまま枝先で固まっている姿、膨らみつつある姿、少しずつ色付きほころぶ姿、満開の華やかな姿、そして花びらが舞い、葉の色が濃くなっていく姿。成長の過程で見せる様々な姿に美しさを感じます。一連の変容の過程に喜びを感じます。

児童も、花を咲かせようと希望をもち、どんな花をどのように咲かせたいかという目標を決め、つぼみの姿を変容させていきます。その過程で立ち止まったり、乗り越えようとしたり、手をつないだりする姿にも、美しさと感じます。私たちは、その全ての過程において、児童の変容を見出し、その気持ちを受け止めつつ支援しながら、その美しさを見出し、その美しさを感じながら学校生活を充実させてほしいです。その過程で、また、その過程を振り返って、たくさんの「ありがとう」を生み出していく一年間をつくりたいと思います。

★本校教員の勤務時間は、8時10分～16時40分です。電話対応や面談は、原則として勤務時間内で行います。上原小学校では、教職員の働き方改革を推進しております。ご理解・ご協力をお願いいたします。